

新刊レポートのご案内

成長続くパワーデバイスメーカーの戦略分析 2019年版

本書は「成長続くパワーデバイスメーカーの戦略分析 2019年版」というタイトルで、今後とも安定した成長が見込まれるパワーデバイス市場に於いて、市場拡大を牽引すると目される企業にスポットを当て、その事業構造や今後の成長要因等を分析することにより、多くの参入企業の事業展開に参考となる情報とインプリケーションの提供を目的として制作しています。

収録した企業は、インフィニオン、テキサス インスツルメンツ、オン セミコンダクター、STマイクロエレクトロニクス、ロームの5社で、いずれも最先端のパワーデバイスを開発・生産し事業を拡大させています。現状パワーデバイス市場は、従来から続く省エネの要請に加え、新市場の成長（再生可能エネルギーや電気自動車、データセンターの急増など）、また新興国の近代化の進展に伴う耐久消費財の需要拡大等が続くと予想され、安定した高い成長がもたらされると考えられます。こうしたことから、参入企業は生産設備の近代化や拡大、新製品の開発に邁進しています。そうした状況の中で、収録した企業の今後の事業展開や戦略は様々なインプリケーションを与えてくれるものと思います。

どうか、本書を十分にご活用される事を願っております。

- 👉 Infineon、Texas Instruments、ON Semiconductor、STMicroelectronics、ロームの5社を収録。
- 👉 A4版109ページ 冊子＋本編PDF入りCD付、定価：180,000円（消費税別）

目次

1. 調査対象各社の全社概要	4	2-2. Texas Instruments	51
1-1. Infineon Technologies	4	2-2-1. パワーデバイス事業の概要	51
1-1-1. 全社業績	4	2-2-2. 製品別売上動向	52
1-1-2. 部門別業績	5	2-2-3. アプリケーション/事業部門別動向	54
1-1-3. 地域別業績	7	2-2-4. 開発/投資動向	55
1-1-4. 生産体制	9	2-2-5. 販売/カスタマー動向	57
1-2. Texas Instruments	12	2-2-6. パワーデバイス事業戦略	58
1-2-1. 全社業績	12	2-3. ON Semiconductor	61
1-2-2. 部門別業績	13	2-3-1. パワーデバイス事業の概要	61
1-2-3. 地域別業績	15	2-3-2. 製品別売上動向	62
1-2-4. 生産体制	16	2-3-3. アプリケーション/事業部門別動向	64
1-3. ON Semiconductor	18	2-3-4. 開発/投資動向	65
1-3-1. 全社業績	18	2-3-5. 販売/カスタマー動向	66
1-3-2. 部門別業績	19	2-3-6. パワーデバイス事業戦略	68
1-3-3. 地域別業績	21	2-4. STMicroelectronics	71
1-3-4. 生産体制	22	2-4-1. パワーデバイス事業の概要	71
1-4. STMicroelectronics	25	2-4-2. 製品別売上動向	72
1-4-1. 全社業績	25	2-4-3. アプリケーション/事業部門別動向	75
1-4-2. 部門別業績	26	2-4-4. 開発/投資動向	77
1-4-3. 地域別業績	28	2-4-5. 販売/カスタマー動向	78
1-4-4. 生産体制	29	2-4-6. パワーデバイス事業戦略	81
1-5. ローム	32	2-5. ローム	85
1-5-1. 全社業績	32	2-5-1. パワーデバイス事業の概要	85
1-5-2. 部門別業績	33	2-5-2. 製品別売上動向	86
1-5-3. 地域別業績	34	2-5-3. アプリケーション/事業部門別動向	88
1-5-4. 生産体制	36	2-5-4. 開発/投資動向	90
2. パワーデバイス事業動向	38	2-5-5. 販売/カスタマー動向	92
2-1. Infineon Technologies	38	2-5-6. パワーデバイス事業戦略	94
2-1-1. パワーデバイス事業の概要	38	2-6. パワーデバイス5社の今後のシナリオ	98
2-1-2. 製品別売上動向	38	2-6-1. パワーデバイスの事業規模	98
2-1-3. アプリケーション/事業部門別動向	41	2-6-2. パワーデバイスのアプリケーション別売上	101
2-1-4. 開発/投資動向	44	2-6-3. 生産戦略	103
2-1-5. 販売/カスタマー動向	45	2-6-4. 新素材への参入	104
2-1-6. パワーデバイス事業戦略	46	2-6-5. 今後のシナリオ	106

各社、全社概要とパワーデバイス事業の2部構成で分析。
 分かりやすく見やすい構成で、表は85表、図は99図とデータも盛りだくさん。
 2章6では5社比較による分析もっています。

2-4-6.
 ・STM
 ・他
 2つの
 ・パワー
 事業戦略

2-3-6. パワーデバイス事業戦略
 ・ONセミの2017年の全社売上高に占める
 ワーデバイスは、売上の半分近くを占め
 明であるが、パワーデバイス事業を主に引
 いては、全社平均の36.7%を下回っている。可
 で全社平均の36.7%を下回っている。可
 っている。
 ・同社は、パワーデバイスの規模拡大を引
 いては、全社平均の36.7%を下回っている。可
 アチャイルド買収はこの目的に沿うも、
 アチャイルドの収益
 増大したが、フェアチャイルドの収益
 性も高まっている。
 ・このようなことを背景に、同社は同社
 策を打ち出している。

1.ADG (Automotive)
 ・ADGはAPC
 組織で構成さ
 2017年の成長

(1) APG (Automotive)
 ・APGは、自動車
 全ての自動車用半
 分野にも強みを持
 ・パワーデバイス事業

1.自動車用
 ・同社は、自動車用では従来の延長
 ソリューションを親子に拡張を引

図 62. フェアチャイルドと

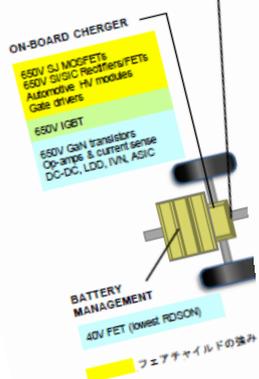


図 76. Mild Hybrid 48V



②SiC 事業の強化

・同社は2018年にSiCダイオードを製
 出荷を開始した。SiC MOSFETの2017
 倍の出荷規模に達している。

・TI以外の4社のパワーアナログの売上は、TIと比べて
 ではない。STMの2017年のパワーアナログの売上は、1,690億円と業界でもトップ
 ONセミのパワーアナログの売上も974億円と1,000億円近くに達しており、インフィニオン
 同売上もONセミと同規模の940億円である。5社のパワーアナログの売上

2-6. パワーデバイス5社の今後のシナリオ
 2-6-1. パワーデバイスの事業規模
 ・近年、環境問題がより深刻化する中で、あらゆる機器の低
 再生可能エネルギーへの切り替えの必要性がより高まっ
 現のための必要不可欠なキーデバイスと広く認識され
 ・半導体各社は、パワーデバイスの重要性をより認識し
 力は例外なくパワーデバイス事業の強化を図ってい
 デバイス業界を牽引すると目される代表的企業であ
 ・5社をパワーデバイスの売上と比較すると、インフ
 2017年のパワーデバイスの売上は、インフ
 億円と業界第2位のポジションにある。この2
 インフィニオンは、パワーディスクリート中心
 中心の事業構造である。またONセミとロー
 ナログよりも大きく、逆にSTMはパワー
 ている。
 ・この5社以外のパワーデバイスのキーブ
 電機、米系ではADI (アナログデバイ

2-6-2. パワーデ
 ・5社のアプリケー
 見込まれる自動車
 わせた構成比は、1
 ローム50%となる
 加え、各種機器の増
 っている。
 ・この2つのアプリケ
 構成比が高い傾向に
 ニオンとSTMは、2
 ルの構成比になってい

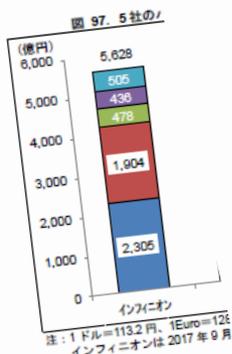
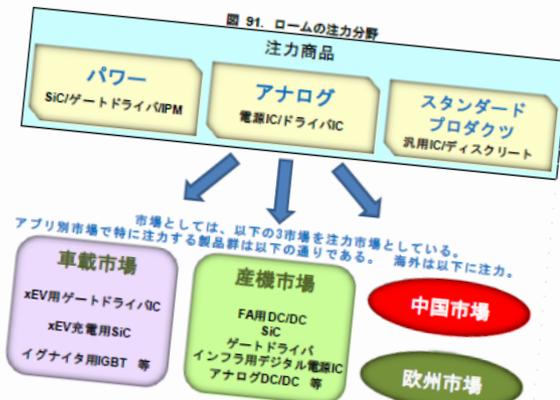
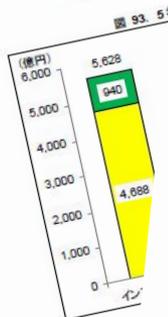


表 76. 5社のパワーデバイ

デバイス	売上 (億円)
パワーデバイス	4,688
その他	940
合計	5,628

注: 1ドル=113.2円、1Euro=124円
 Infineonは2017年9月



・同社の2015年3月期から2019年3月期(見込み)までの売上の増分は573億円である。ア
 プリケーションとカスタム別が混在した自社独自の区分では、車載機器用の増分が459億円、そし
 て産業機器が147億円を占めている。また別の見方では、プラス成長は日系その他民生の143
 億円である。逆に減少となっているのは、AV機器用等が占める日系デジタル家電と海外系民生
 ・車載市場と産機市場が注力市場とされているのは当然である。また海外市場は、これら2つのア
 プリケーションの海外向けに加え、増減分構成ではマイナスとなっているが売上規模の大きい海
 外系民生を含めた海外市場の拡大が同社の成長戦略に不可欠となっている。さらに家電機器用
 売上規模は小さいが、中国を始め海外での売上増が期待されている。

A4判 109ページ
 2018年12月13日発売
 冊子+CD版 定価:180,000円(税別)

車載機器	399	1,007	-80
合計	987	546	147
合計	3,627	1,446	459
合計	4,200	4,200	573

注: 2019年3月期は2018年10月時点の見込み値。

定価は1冊180,000円（消費税別）となります。納品時に請求書を同封致しますので、翌月末までに弊社口座までお振込み下さい。

お申し込みは、冊数をご記入の上、納品先住所等ご記入頂き、FAXにてお送り下さい。また、メールでも結構です。

FAX:0422-40-0391 TEL:0422-40-0390 E-Mail:capint@coral.ocn.ne.jp

申込書

年 月 日

株式会社キャプインターナショナル 宛

下記の通り調査レポートを購入致します。

「成長続くパワーデバイスメーカーの戦略分析2019年版」

ご希望冊数 冊

<納品及び請求書送付先>

貴社名：

ご所属：

役職：

ご氏名：

住所：〒

TEL:

FAX:

E-mail

FAX:0422-40-0391